



## 世界史 B 問題

はじめに、これを読みなさい。

1. この問題用紙は 16 ページある。ただし、白紙はページ数に含まない。
2. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、受験票と照合して確認すること。
3. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に氏名を記入すること。
4. 解答は、すべて解答用紙の所定欄にマークするか、または記入すること。所定欄以外のところには何も記入しないこと。解答欄は裏面にもある。
5. 問題が指示する数より多くマークしないこと。
6. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれも HB・黒)で記入すること。
7. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
8. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
9. 解答用紙は持ち帰らず、必ず提出すること。
10. 問題冊子は、必ず持ち帰ること。
11. 試験時間は 60 分である。
12. マークシート記入例

良い例	悪い例
	





〔 I 〕 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

中国では周の権威が衰えた後、前 8 世紀から春秋時代<sup>(1)</sup>、前 5 世紀末から戦国時代という分裂期を迎えた。この時期には激しい競争の中で、それぞれの地域に中央集権的な政治体制が成長し、戦国の七雄と呼ばれる強国<sup>(2)</sup>が並び立った。そして、農業技術や貨幣経済が発展し、新しい社会秩序を求めて多様な思想が続々と誕生した。たとえば、孔子を祖とする儒家の思想はのちに『論語』としてまとめられ、孟子や荀子などに受け継がれた。そのほか、墨家や道家、法家、名家、兵家、縦横家、陰陽家、農家などが現れ、さまざまな分野で思想や学問の基礎が築かれた。文学作品<sup>(3)</sup>がまとめられるようになったのもこの時代である。

その後、秦によって中国は統一された。始皇帝は貨幣・度量衡や文字の統一をはかり、皇帝権力の絶対化と中央集権化<sup>(4)</sup>を推し進めた。しかしその急激な統一政策と対外戦争や土木工事の負担が人々の反感を招き、秦は統一後わずか 15 年で滅んだ。

漢の時代に入ると、初めは法家や道家の思想が有力であったが、武帝の時代を迎えると礼と徳の思想による社会秩序の安定化<sup>(5)</sup>がめざされた。この儒学と官僚制に支えられた皇帝統治<sup>(6)</sup>は、その後長期間にわたって中国の国家体制の基本となった。

後漢の末以降、政治の混乱などにより、中国の政治情勢は不安定になった。中国内地の政治的混乱に乗じて北方民族の動きも活発になり、華北では遊牧民の建てた国が興亡を繰り返したあと、5 世紀前半に北魏が統一を果たした。江南には華北から多くの漢人が移住し、長江中・下流域では人口が急増して開発が進んだ。この動乱の中で国家統制は弱まり、多くの民族がまじりあう状況となったため、多様な思想や文化が開花した。たとえば、西域から伝えられた仏教<sup>(7)</sup>は、華北では庶民にまで広がり、江南では貴族の教養として受け入れられた。江南では道徳や規範にしばられない趣味の世界が好まれ、いわゆる六朝文化<sup>(8)</sup>が開花した。

設問 1. 下線部(1)の時代の有力諸侯は、「尊王攘夷」をかかげて周王の權威のもとに多くの諸侯を招集し、盟約の儀式をおこなって列国の主導権を握った。そのような有力諸侯は何と呼ばれるか、解答欄に記入しなさい。

設問 2. 下線部(2)の組み合わせとして最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 秦・魯・越・魏・呉・晋・趙
- B. 秦・魯・燕・衛・曹・鄭・宋
- C. 秦・斉・越・楚・呉・晋・陳
- D. 秦・斉・燕・楚・韓・魏・趙

設問 3. 下線部(3)に関連して、各学派に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 墨子は、血縁をこえた無差別の愛(兼愛)と非攻を説いた。
- B. 孫子は、各国の君主に外交を説き、時勢を読み、策略をもって人や国を動かすことを説いた。
- C. 商鞅は、君主が法と策略により国家の統治をおこなうべきだと説き、変法と呼ばれる改革を実施した。
- D. 莊子は、価値は相対的であり、自然において万物は一つと説き、個人的な解脱を説いた。

設問 4. 下線部(4)に関連して、屈原や宋玉の作品を集め、漢代に編集された韻文集の名称を選んでマークしなさい。

- A. 詩経
- B. 水経注
- C. 楚辞
- D. 史記

設問 5. 下線部(5)に丞相として仕え、種々の中央集権策を進言した法家の人名を選んでマークしなさい。

- A. 李斯
- B. 呉子
- C. 韓非
- D. 張儀

設問 6. 下線部(6)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 郡県制と封建制を併用する郡国制を採用した。
- B. 衛氏朝鮮を滅ぼして、楽浪など4郡を置いた。
- C. 南越を滅ぼして、南海など9郡を置いた。
- D. 財政難を乗り切るために、塩・鉄・酒の専売のほか、均輸・平準などの経済統制策を講じた。

設問 7. 下線部(7)に関連して、儒学が社会秩序の形成に大きく影響した事例としての以下の説明のうち、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 王莽は儒教の理想である周代の制度の復活をめざした。
- B. 董仲舒は儒学の官学化を提案し、五経博士の設置を建言した。
- C. 劉秀によって再興された漢王朝では、儒学を学んで官界に進出した豪族と、皇帝側近の宦官や外戚とが対立した。
- D. 北魏の太武帝は寇謙之を重用して、儒教に帰依した。

設問 8. 下線部(8)に関連して、紀伝体を用いて『漢書』を著した後漢の歴史家の名を解答欄に記入しなさい。

設問 9. 下線部(9)の時代の情勢に関する説明として、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 太平道を創始した張角は、貧窮した農民を率いて黄巾の乱を起こした。
- B. 五斗米道を創始した張陵は、教団を一大勢力とし、子や孫らはこれを発展させて道教の源流の一つとした。
- C. 曹操は、劉備・孫権の連合軍に敗れたものの、後漢の献帝の禅譲を受けて魏の初代皇帝となった。
- D. 司馬炎は、魏の元帝の禅譲を受けて西晋を建国したが、死後、一族の諸王が内乱を起こした。

設問10. 下線部(10)を建国した民族として最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 匈奴                      B. 羯                      C. 鮮卑                      D. 氐

設問11. 下線部(11)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 雲崗や竜門では多くの石窟寺院が作られ、石像や石彫で仏教世界が表現された。
- B. 敦煌の莫高窟では、仏教に刺激された神仙思想が、粘土製の塑像や絵画で表現された。
- C. 仏図澄や鳩摩羅什は、華北での布教や仏典の翻訳に活躍した。
- D. 東晋の法顕は仏教をおさめにインドへ行き、旅行記『仏国記』を著した。

設問12. 下線部(12)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 謝礼運は、楷書、行書、草書などの格調高く、調和のとれた書体を確立した。
- B. 陶潜(陶淵明)は、田園生活にあこがれ、「帰去来辞」を書いて県令をやめて帰郷した。
- C. 昭明太子の編纂した『文選』には、四六駢儷体の名作が収められた。
- D. 顧愷之の「女子箴図」は、宮女の守るべき教えを説いた文章に図をつけたものである。

〔Ⅱ〕 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

アラビア半島は、一部の沿岸部を除いて非常に乾燥した地域であるが、<sup>(1)</sup>そうした環境に適した社会が古くから形成されてきた。そして7世紀前半に、商人ムハンマドがみずからを預言者であると自覚して始めた活動により、この半島を舞台にイスラーム教という新たな宗教が成立した。イスラームとは唯一神アッラーへの<sup>(2)</sup>絶対的帰依を意味する。

ムハンマドの死後、その後継者であるカリフはイスラーム共同体によって選出された。この正統カリフ時代に進められた征服活動によってその領域は大きく拡大した。これに続くウマイヤ朝時代には、<sup>(3)</sup>カリフの権力が強化され、イスラーム共同体は国家としての体制を固めていった。<sup>(4)</sup>750年にウマイヤ朝を倒して成立したアッバース朝のもとでは、行政の中央集権化がさらに進められ、社会制度も整えられていった。<sup>(5)</sup>カリフの政治は、『コーラン(クルアーン)』や預言者の言行を伝える伝承を基礎とするイスラーム法にもとづいておこなわれた。<sup>(6)</sup>こうしてイスラーム教の世界は発展し、拡大していったが、各地で王朝が自立する動きも進んだ。また、流通する貨幣の不足などを理由に、<sup>(7)</sup>軍人や官僚に、給与の代わりにして国家所有の一定の土地に対する徴税権を与える(ア)も徐々に広がり始めた。

1258年にバグダードはモンゴル軍によって占領され、カリフ制度はいったん消滅した。しかしイル＝ハン国の第7代君主(イ)がイスラーム教を国教と定め、イスラーム文化はモンゴル人の支配のもとでさらに成熟・発展していくことになる。

イスラーム教は公正な取引と商人の倫理を重んじたため、<sup>(8)</sup>その共同体においては広大な領域にまたがる商業活動が展開されて経済が発展し、さまざまな商品が<sup>(9)</sup>取引された。イスラーム世界では当初、アラビア語の言語学と『コーラン(クルアーン)』の解釈にもとづく神学・法学研究がさかんであったが、9世紀以降はギリシア語文献の翻訳をきっかけに多彩な学問が発達した。また、都市の職人や農民の間では神との一体感を求める神秘主義もさかんになった。<sup>(10)</sup>



設問 1. 下線部(1)に関連して、イスラーム教が成立する以前のアラビア半島に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. アラブ系の人々が遊牧や農耕を営み、隊商による商業活動をおこなっていた。
- B. メッカは東西を結ぶ「オアシスの道」の中継地として繁栄していた。
- C. 5世紀頃、クライシュ族がメッカのカーバ神殿の管理権を掌握した。
- D. ユダヤ教徒やキリスト教徒の移住によって、一神教が徐々に浸透していた。

設問 2. 下線部(2)の状況に関する説明として最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. メッカを征服した後、ムハンマドはイスラーム共同体(ウンマ)を創設した。
- B. ムハンマドの生前に、『コーラン(クルアーン)』がアラビア語で書物としてまとめられた。
- C. ムハンマドは『旧約聖書』と『新約聖書』を啓示の書とみなした。
- D. 六信五行の五行は、礼拝、喜捨、断食、メッカ巡礼、聖戦への参加の5つである。

設問 3. 下線部(3)に関連して、正統カリフ時代にエジプトにつくられた軍営都市として、適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. フスタート
- B. マラケシュ
- C. バスラ
- D. アデン

設問 4. 下線部(4)に関する説明として最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. ペルシア総督のムアーウィヤが開始した。
- B. イスラーム教に改宗した被征服民は、地租と人頭税を免除された。
- C. 第5代カリフのアブド＝アルマリクは、行政用語をアラビア語に統一した。
- D. トゥール・ボワティエ間の戦いで西ゴート軍を破った。

設問 5. 下線部(5)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. イラン人をはじめとするマワーリーが国家の要職につけられた。
- B. 第2代カリフのハールーン＝アッラシードはバグダードを建設した。
- C. 駅伝制にもとづく交通・通信網が整備された。
- D. タラス河畔で唐軍を撃退した。

設問 6. 下線部(6)は何とよばれるか、適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. シャリーア
- B. ハディース
- C. ウラマー
- D. カーディー

設問 7. 下線部(7)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. イドリース朝はシーア派によって建てられた。
- B. ブワイフ朝の君主はスルタンの称号を認められた。
- C. サーマーン朝のもとで、ペルシア語による文学が復活した。
- D. セルジューク朝の軍隊ではマムルークが採用された。

設問 8. 空欄(ア)にあてはまる言葉を解答欄に記入しなさい。

設問 9. 空欄(イ)にあてはまる人名を解答欄に記入しなさい。

設問10. 下線部(8)に関連して、西アジアや北アフリカのイスラーム世界の社会・経済活動に関する説明として、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 共同出資や小切手・手形といった決済手段などの商業システムが整備された。
- B. 9世紀以降には米も生産され、サトウキビ、バナナ、オレンジなども栽培された。
- C. 都市にはキャラヴァンサライとよばれる隊商宿がもうけられた。
- D. 10世紀に、紅海ルートにかわってペルシア湾ルートが重要になった。

設問11. 下線部(9)に関連して、アラビア半島へ南アジアや東南アジアからもたらされた主要商品として、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 香辛料
- B. 絹
- C. 陶磁器
- D. 毛織物

設問12. 11世紀から12世紀にかけて活躍し、下線部(10)を理論化した人物を選んでマークしなさい。

- A. ガザリー
- B. イブン＝ハルドゥーン
- C. タバリー
- D. フワーリズミー

〔Ⅲ〕 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

19世紀前半のアメリカ合衆国では、西部の開拓をめぐる南部と北部の対立が激しさを増していた。1860年の大統領選挙で共和党のリンカンが当選すると南部諸州は連邦からの分離を決定し、その結果、南北は戦争状態となった。はじめは苦戦を強いられていた北部であったが、1865年に南部の首都を陥落させ、合衆国の再統一を果たした。南北戦争後の戦後処理は、北部主導で進められた。荒廃した南部の再建や西部の開拓は戦中から継続しておこなわれ、アメリカ合衆国は大きな発展の基礎を築くことになった。19世紀半ば以降のこの国の成長において、世界各地からの移民が果たした役割は大きい。

19世紀末に世界一の工業国となったアメリカ合衆国では、巨大企業の登場によって自由競争が後退しつつあった。また、海外植民地の領有や積極的な海外投資などが進められた。マッキンリー大統領は、キューバの独立に乗じて1898年にアメリカ＝スペイン戦争を起し、これに勝利した。また、キューバに対して完全なる独立を制限する(ア)を押しつけ、これを保護国化した。

セオドア＝ローズヴェルト大統領もまた、中米諸国にたびたび武力干渉をおこなうとともに、パナマ運河の建設など、積極的なカリブ海政策を推進した。他方、ウッドロー＝ウィルソン大統領は棍棒外交やドル外交を批判し、「宣教師外交」を推進したが、内戦状態にあったメキシコに軍事介入して中米やカリブ海地域での覇権を確立するなど、実態は前政権と何も変わらなかった。

19世紀のアメリカ合衆国では、近代諸科学の発展により、技術面においても飛躍的な進歩がみられた。また、19世紀後半から20世紀初頭にかけて、欧米諸国は未知の世界や土地を踏査し、その事情を明らかにする探検を積極的に推進した。リヴィングストンや(イ)によるアフリカ内陸部の探検が進み、さらに中国奥地や中央アジアの学術調査もおこなわれた。20世紀に入ると、北極点到達に成功した(ウ)のように、国の威信をかけて極地探検が競われるようになった。この結果、世界各地の情報が欧米にもたらされるようになり、言語学や民族学、のちの文化人類学につながる業績も発表された。

設問 1. 下線部(1)の時代のアメリカ合衆国に関する説明として、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 南部ではイギリスなどへの綿花輸出が拡大したことから、自由貿易や州の自治を求める声が強まっていった。
- B. 資本主義が発達しはじめていた北部では、イギリスに対抗するため保護関税政策や連邦主義が主張された。
- C. 西部の開拓地では、自由人の男性人口が5千人に達すると準州として自治政府を設け、6万人に達すると州に昇格して連邦への加入が許された。
- D. 自由州となるか奴隷州となるかを住民投票によって決定するミズーリ協定が結ばれたが、カンザス・ネブラスカの両準州のあつかいをめぐって南北間の対立は激化した。

設問 2. 下線部(2)に関連して、連邦政府が西部の支持を取りつけるために、自営農民に無償で農地を提供することを定めた法律の名称を解答欄に記入しなさい。

設問 3. 下線部(3)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. ゴールドラッシュを契機に流入したアフリカ系労働者はクーリーとよばれた。
- B. 移民労働者の投入により、1869年に最初の大陸横断鉄道が完成した。
- C. 1882年に中国人移民の流入が禁止された。
- D. 1880年代以降、東欧・南欧からの移民が急増した。

設問 4. 下線部(4)の時期のアメリカ合衆国の社会状況に関する説明として、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 黒人の経済的自立はむずかしく、プアホワイトとともにシェア＝クロッパー制度のもとにおかれていた。
- B. 1890年代前半、東部の都市を中心にポピュリズムと呼ばれる運動が台頭した。
- C. 1886年にアメリカ労働総同盟が結成された。
- D. 1890年代にフロンティアが消滅した。

設問 5. 下線部(5)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 中南米会議を引き継ぐ形で第1回パン＝アメリカ会議を開催し、ラテンアメリカ諸国への勢力拡大に力を入れた。
- B. ハワイを軍事上の要地として重視し、1898年に併合した。
- C. 政権下のジョン＝ヘイ国務長官は、アメリカ＝スペイン戦争の戦後処理と中国に対する門戸開放政策を推進した。
- D. 1900年に再選されたが、翌年無政府主義者に暗殺された。

設問 6. 空欄(ア)にあてはまる言葉を解答欄に記入しなさい。

設問 7. 下線部(6)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 副大統領から昇格した。
- B. 日露戦争の講和を調停した。
- C. アルヘシラス国際会議の議長をつとめた。
- D. 棍棒外交によって併合されたプエルトリコは、現在もアメリカ合衆国の自治領である。

設問 8. 下線部(7)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 民主党出身の大統領である。
- B. セオドア＝ローズヴェルトに対抗して「新しい自由」をかかげた。
- C. 反トラスト法を強化させて、企業による独占の形成を抑制することに成功した。
- D. 第一次大戦の講和のために十四カ条を発表し、民族自決をかかげたが、これはアジア・アフリカの植民地には適用されなかった。

設問 9. 下線部(8)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. モース(モールス)はワシントンとボルティモア間に世界初の電信線を架設した。
- B. ベルは電磁石を応用した最初の電信機を考案した。
- C. エディソンは蓄音機、白熱電灯、映画などを発明した。
- D. ライト兄弟は動力飛行機で 59 秒間の飛行に成功した。

設問10. 空欄(イ)と空欄(ウ)に入る人名の組み合わせとして適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. (イ)スタイン      (ウ)タスマン
- B. (イ)スタイン      (ウ)ピアリ
- C. (イ)スタンリー      (ウ)ピアリ
- D. (イ)スタンリー      (ウ)タスマン

〔IV〕 次の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

第一次大戦はヨーロッパ全体に深い衝撃を与えたが、戦後は徐々に国際協調の機運が高まり、一時的な安定期が訪れた。しかし1929年10月にニューヨークで生じた株価暴落を発端とする恐慌は、数年のうちに全世界に波及し、ヨーロッパ各国もその対応に迫られた。イギリスではマクドナルドが組織した挙国一致内閣<sup>(1)</sup>にその役割が委ねられた。1932年に恐慌の影響があらわれたフランスも、独自の対応策<sup>(2)</sup>をとりはじめた。第一次大戦後も王政を維持していたスペイン<sup>(3)</sup>では政局が混乱し、1936年からは内戦状態となった。イタリアのファシスト政権は、国民の不満をそらすために対外侵略を強行した。第一次大戦後に新たに多くの独立国が誕生した東欧でも、民族問題に加えて農業不況などの影響により政治や経済の不安定が目立ち、独裁政権<sup>(4)</sup>へと移行する国があいついだ。

ドイツはヴェルサイユ条約によって多額の賠償金が課せられ、1920年代前半には多くの混乱にみまわれたが、1924年に(ア)が採択されるなどアメリカ合衆国の協力も得て賠償問題の解決が進み、経済復興がはかられた。しかし恐慌による打撃は大きく、1932年には失業者が30パーセントを超える事態となり、議会政治は混乱してほとんど麻痺状態となった。ヒトラーの率いるナチス<sup>(5)</sup>はこの危機を利用し、ヴェルサイユ条約の破棄、人種差別主義、民族共同体の建設などをかかげて政権の座についた。そして経済危機の克服や大衆娯楽の推進などで支持獲得をめざしたが、抑圧を逃れて亡命する人たちも多かった<sup>(6)</sup>。

ナチス政権は、強硬な対外姿勢<sup>(7)</sup>を打ち出し、ヨーロッパ全体を緊張におとしいれた。そして1939年8月に独ソ不可侵条約が結ばれ、9月にドイツがポーランドに侵攻することによって第二次大戦が始まった<sup>(8)</sup>。当初、戦争は主に西部戦線を舞台に展開したが、1941年6月には独ソ戦<sup>(9)</sup>が始まり、同年12月にアメリカ合衆国が参戦することによって、枢軸国対連合国という戦争の構図ができあがった。枢軸国側は、一時はヨーロッパの過半を支配したが、1942年後半からは連合国側<sup>(10)</sup>の総反撃が始まり、翌年9月には連合国軍がイタリア本土に上陸する<sup>(11)</sup>など、枢軸国側のファシズム諸国はしだいに劣勢に追いこまれていった。



設問 1. 下線部(1)に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 保守党と自由党の協力を得て成立した。
- B. 女性参政権を実現させた。
- C. 金本位制を停止した。
- D. オタワ連邦会議を開いて、連邦内での特惠関税制度をもうけた。

設問 2. 下線部(2)の時期のフランスに関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 仏ソ相互援助条約を結んだ。
- B. 植民地や友好国とフラン・ブロックを形成した。
- C. 共産党のブルムを首相とする人民戦線内閣が成立した。
- D. 有給休暇法を制定した。

設問 3. 下線部(3)に関連して、1930年代以降のスペインに関する説明として最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 1931年に王政を倒して成立した人民戦線政府は、政教分離や土地改革を推進した。
- B. フランコが旧王党派や地主層などの支持を得て反乱を開始した。
- C. 内戦において、人民戦線側はイギリス・フランスによって支持された。
- D. 国際義勇軍に参加したヘミングウェイは、後に『動物農場』で全体主義を批判した。

設問 4. 下線部(4)に関連して、1920年代のポーランドで独裁政権を成立させた人物を選んでマークしなさい。

- A. ホルティ
- B. ゴムウカ
- C. サラザール
- D. ピウスツキ

設問 5. 空欄(ア)にあてはまる言葉を解答欄に記入しなさい。

設問 6. 下線部(5)の政権に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. 下層労働者階層が主な支持基盤であった。
- B. ナチ党は 1932 年の選挙で第一党となった。
- C. 1936 年からの「四カ年計画」で軍需工業を拡張した。
- D. 親衛隊や秘密国家警察を用いて、強圧的な統治をおこなった。

設問 7. 下線部(6)に関連して、ナチス政権に反対してアメリカ合衆国へ亡命したドイツのノーベル賞作家の名称を解答欄に記入しなさい。

設問 8. 下線部(7)に関連して、ナチス政権時代のドイツの対外関係に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. ザール地方編入をきっかけに、国際連盟から脱退した。
- B. ドイツの徴兵制復活と再軍備に対して、イギリス・フランス・イタリアが抗議した。
- C. イギリスは、イギリスの 35 パーセントの海軍力保有をドイツに対して認めた。
- D. イタリアのエチオピア侵略をきっかけに、ベルリン＝ローマ枢軸を結成した。

設問 9. 下線部(8)に関連して、第二次大戦開始前後の状況に関する説明として最も適切なものを一つ選んでマークしなさい。

- A. ミュンヘン会談の翌年、ドイツはチェコとスロヴァキアを保護領とした。
- B. ブルガリアはソ連にベッサラビアを割譲した。
- C. バルト三国はソ連によって併合された。
- D. アルバニアはドイツによって併合された。

設問10. 下線部(9)に関連して、第二次大戦下のソ連に関する説明として適切でないものを一つ選んでマークしなさい。

- A. イギリスとの間に英ソ軍事同盟を結んだ。
- B. コミンテルンを解散した。
- C. 武器貸与法を制定したアメリカ合衆国による支援を受けた。
- D. 1943年2月にモスクワでドイツ軍を降伏させた。

設問11. 下線部(10)に関連して、1943年11月に連合国側の首脳が会談し、ドイツに対する共同戦線について協議した都市名を選んでマークしなさい。

- A. カイロ
- B. テヘラン
- C. ヤルタ
- D. ポツダム

設問12. 下線部(11)の後、イタリアの新政権を樹立した人物を選んでマークしなさい。

- A. ダラディエ
- B. アサーニャ
- C. ディアス
- D. バドリオ









